

第6回

教育情報化カンファレンス

未来に生きる子どもたちに 必要な情報活用能力を育てる inおおいた

情報社会の進展が目覚ましい今日、変化の激しい時代を生き抜く子どもたちには、生きる力として情報活用能力が求められています。

今回のカンファレンスは、教育に携わる関係者に向けて、「未来に生きる子どもたちに必要な情報活用能力を育てる」をテーマに、現在のIT技術（人工知能:AI やロボティクス等）の最新動向、プログラミング教育、今後求められる情報活用能力の育成について有識者に講演いただくとともに、県内外の学校現場での実践を紹介することで、これからの情報教育を考え、役立てる機会となることを目的に開催します。



参加
無料

日時 平成29年

8/17 (木)

開場:12:00 / 開会:13:00-17:00

対象 県内外の教職員、市町村教育委員会、教育に携わる企業・団体、PTA、学生、個人等

会場 **ホルトホール大分**
3階 大会議室

<http://www.horutohall-oita.jp/>
(大分県大分市金池南1丁目5番1号)

定員 **300名程度**

事前に
お申し込みください

概要

テーマ:「情報社会の最新動向とこれからの教育」講師:村上 祐子(東北大学大学院 文学研究科 准教授)

テーマ:「社会に必要な力を育む学びの在り方~映画制作×アクティブ・ラーニング~」講師:古新 舜(映画監督・コミュニケーションデザイナー、コスモボックス株式会社 代表取締役)

テーマ:「熊本地震から学ぶ、子供たちに必要なICTリテラシーとは」講師:松岡 祥仁(株式会社 CLOUD-IA 代表取締役)

〈県内の実践発表〉

〈子どもたちの発表〉

プログラム・申込方法は裏面をご覧ください。
または右のQRコードを読み取ってください。



主催 **大分県教育委員会**
公益財団法人 ハイパーネットワーク社会研究所

●お問い合わせ先 **大分県教育庁 教育財務課情報化推進班**
☎097-506-5464 メールアドレス: zaimu@oen.ed.jp

〈Webページ〉<http://kyouiku.oita-ed.jp/zaimu/> 〈facebookページ〉<https://www.facebook.com/eduinfo.oita>

プログラム(時間は目安です。若干の変更もございます。)

12:00～ 受付開始

13:00～ 開会挨拶

13:10～ **講演 1**

村上 祐子 (東北大学大学院 文学研究科 准教授)

テーマ 「情報社会の最新動向とこれからの教育」

内容 人工知能などの科学技術の成果が隔々までいきわたる社会で人生を送っていくこともたちに、私たちはどのような知識やスキルを身に付けてほしいと願うのでしょうか。特に情報技術における倫理的観点から、教育の未来について具体例を交えながらお話しします。

13:55～ **講演 2**

古新 舜 (映画監督・コミュニケーションデザイナー、コスモボックス株式会社 代表取締役)

テーマ 「社会に必要な力を育む学びの在り方～映画制作×アクティブ・ラーニング～」

内容 映画制作を、「基礎科目(国語・数学・理科・社会・英語)」×「美術」×「体育」×「情報」×「道徳」=「総合科目」と捉え、アクティブ・ラーニング型授業「シネマ・アクティブ・ラーニング」を全国2万人以上の受講生に提供している。情報を処理する20世紀から情報を編集する21世紀になった現代、子供たちに必要な力を育む、引き出すための大人の在り方を、実践例を交えながらお話しします。

休憩15分

14:55～ **講演 3**

松岡 祥仁 (株式会社 CLOUD-IA 代表取締役)

テーマ 「熊本地震から学ぶ、子供たちに必要なICTリテラシーとは」

内容 熊本地震の際、合志市の自宅で被災、自治会による避難所運営、避難者支援、阿蘇地域における復興支援(経営相談)などに従事した経験から、災害時のICT活用、SNSなどの情報発信についてお話しします。

15:30～ 〈県内の実践発表〉

日野 沙織 (大分県立杵築高等学校 教諭)

窪 倫子 (大分県立別府支援学校石垣原校 教諭)

竹内 妙子 (九重町立飯田小学校 教諭)

16:30～ 〈子どもたちの発表〉

玖珠町立八幡中学校 生徒会執行部

大分県立大分舞鶴高等学校 科学部生物班3年

17:00～ 閉会

カンファレンスのお申込について

○Webからの場合… キーワード **第6回教育情報化カンファレンス** **検索** をクリック

○メールからの場合… zaimu@oen.ed.jp ○FAXからの場合… 097-537-8820 (ハイパーネットワーク社会研究所)

メールかFAXでお申込をされる場合は、以下の内容でお送りください。



氏名：	<input type="checkbox"/> 大分県内	<input type="checkbox"/> 大分県外 ()
学校・所属名：		
TEL：	FAX：	
E-mail：	@	
このカンファレンスをどの情報から知りましたか？(複数回答可)		
<input type="checkbox"/> 教育委員会からの文書 <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> Twitter		
<input type="checkbox"/> Webページ <input type="checkbox"/> 知人からの紹介 <input type="checkbox"/> その他 ()		

講師プロフィール



村上 祐子

(むらかみ ゆうこ)

東北大学大学院
文学研究科 准教授

論理学・科学哲学を学ぼうとアメリカの田舎町に留学、教育・生活のさまざまな場面で違いを痛感、9.11後に帰国。仙台での3.11を経て、「法と科学の哲学カフェ」「人工知能の哲学カフェ」など、参加者が何らかの分野の専門家であることを想定した哲学カフェを行っている。最近は人工知能やロボットとの暮らしに必要な教育や制度は何かと考えつつ、ロボットに介護される70歳の自分は何を思うのだろうかと思案中。



古新 舜

(こにいしゆん)

映画監督・
コミュニケーションデザイナー
コスモボックス株式会社
代表取締役

学生時代にいじめや引きこもりを経験。大手予備校物理科講師を10年勤め、現在は映画監督となり、映画を通じてコミュニケーションを育むことをテーマに活動をしている。新聞などメディア出演や講演会活動を積極的に行うと共に、学生や社会人向けに“映画×アクティブ・ラーニング”ワークショップを全国で展開している。



松岡 祥仁

(まつおか よしひと)

株式会社 CLOUD-IA
代表取締役

複数のIT系企業を渡り歩き、クリエイティブ・ディレクターなどを経験し 2013年7月株式会社CLOUD-IAを設立。ベンチャー企業のスタートアップや中小企業のIT活用経営などのコンサルを得意とする。2016年4月の震災を受け、生活弱者支援、子ども食堂のビジネスモデル立案、元受刑者の自立支援などのソーシャルビジネスに取り組んでいる。

※その他の講師プロフィールは Web に掲載しています。